

自民党石川県支部連合会への業界要望について

自民党石川県連職域支部、有効団体との懇談会が9月8日ホテル金沢にて開催された。県繊維協会、(株)繊維リソースいしかわは、下記要望事項を連名で提出し、大宮副会長、吉田専務が説明した。

要 望 事 項

平成29年度に次の産地振興事業を実施する予定です。 ご支援をお願いいたします。

- 1 地方創生施策の継続
 - ・石川・福井繊維企業連携新素材開発等支援事業(H27新規)
- 2 事業実施財源(補助金)の安定的確保
 - 【人材育成事業】
 - ・いしかわ繊維大学 (継続)
 - 【販路開拓事業】
 - ・アパレルファッション業界との産地連携 (継続)
 - ・三越伊勢丹HD等とのビジネスマッチング (継続)
 - ・欧州市場向け販路開拓支援事業 (継続)
 - ・産業資材等の販路開拓(継続)
 - 【新商品開発事業】
 - ・2020東京五輪需要関連プロジェクト (継続)
 - ・アンチエイジング衣料の開発 (継続)
 - ・衣料から非衣料への新たな展開 (継続)
- 3 (株)繊維リソースいしかわへの運営費助成 (継続)
 - ・国・県で資本金の83%を出資して繊維産地振興のために設立した第三セクタ
- 4 人材確保施策の強化
 - ・県内高校生の県内企業への就職促進
- 5 繊維産地機能の維持(増強) 撚糸(糸加工) → 織布 → 染色 (→縫製)
- 6 モノづくり企業のエネルギーコスト削減施策の実施
 - ・再生可能エネルギー発電促進賦課金制度の見直し (拡大の抑制)
 - ・再生可能エネルギー発電促進賦課金制度における「電気料金減免要件」の緩和

スマートテキスタイル研究会開催

最近注目されているスマートテキスタイルに着目し、県内企業と連携して医療・福祉分野に応用できるスマートテキスタイルを開発することを目的として、研究会が石川県工業試験場で開催されました。第1回研究会 11月1日 「ニット技術を活用したスマートテキスタイルの最新開発動向」と題して、(株)島精機製作所の芦部伸介氏の講演がありました。参加企業は16社、うち繊維関連企業10社でした。第2回研究会 11月16日 「導電性繊維の最新開発について」と題して、信州大学木村教授の講演がありました。参加企業は22社、うち繊維関連企業は12社でした。今後も引き続き研究会が開催されますので、興味のある企業はご参加ください。

こ れ か ら の 活 動 予 定

「三越伊勢丹向け商談会」を開催いたします。

頭記の商談会を下記の通り開催いたしますので、参加ご希望の企業は弊社まで御申し出下さい。

開催日・・・平成28年1月23日(月)、24日(火)
 会 場・・・新宿H&Iビル(新宿区新宿5-17-18)
 参加費・・・5,000円

一般社団法人 石川県繊維協会
 株式会社 繊維リソースいしかわ

〒920-8203
 石川県金沢市鞍月2丁目20番地
 石川県地産産業振興センター新館2階
 TEL 076-268-8115(代)
<http://www.ita.or.jp>
tafric@ita.or.jp



2016年・3号

2017A/W新素材展示商談会

今号の内容

- ・第9回・アパレル産業連絡懇親会
- ・平成28年度 石川県繊維産業優良永年勤続者表彰式
- ・次世代ファンド・活性化ファンド 採択案件
- ・自民党石川県支部連合会への業界要望について
- ・スマートテキスタイル研究会開催
- ・これからの活動予定

これまでの活動報告

「第9回・アパレル産業連絡懇談会」が開催されました。

アパレル業界との取引をより確実に行うため、今年度からは多くのアパレル・デザイナーが集積する東京（銀座・時事通信ホール）にて10月31日（月）、11月1日（火）の両日、開催致しました。本県産地の繊維企業が持つ企画力・技術力をアパレルメーカーにPRするため、展示商談会及び交流会を開催し、アパレル、デザイナーの実務担当者に石川産地の魅力に触れて頂くとともに、新たな連携創出や販路開拓へ繋げる事業です。

本年は、両日の商談会、交流会、セミナー合わせて延べ640人のご来場があり、JAFICのご協力によりデザイナー11名と産地企業が連携して22製品を作製しました。産地企業の展示会出展企業は18社。商談は200件余り、ピックアップ点数も1100点余りありました。



（展示商談会入口の様子）



（展示商談会の様子）

また、両日開催のアパレル実務者向けセミナーとして、今後の企画、生産、販売等へ結び付けて頂くよう期待します。

演題：『ファッションのデジタル化と繊維産業の未来』

講師：デジタルファッション株式会社

代表取締役 森田 修史 氏

概要：デジタルの普及と共に繊維・ファッション業界もグローバル規模で革命が起こっています。

ものづくり、流通が大きく変化し、更に新たなビジネスモデルが創出されています。

J-クオリティーの良さをデジタルで世界にプロモーションするため、現在の状況を踏まえて今後の企画、生産、販売に向けた提案が必要です。



「平成28年度 石川県繊維産業優良永年勤続者表彰式」が挙行されました。

県内の繊維企業で永年に亘り勤務され、技術又は事務能力が優秀で他の模範となる従業員（永年勤続者）の方々の表彰式が行われ、その功労を称え谷本知事より表彰状が授与された。



次世代ファンド・活性化ファンド 採択案件

（公財）石川県産業創出支援機構（I S I C O）の平成28年度次世代ファンド、活性化ファンドに採択された繊維関係企業は次のとおりです。

《次世代ファンド》

●新技術・新製品開発事業化可能性調査事業

企業名：カジレーネ(株)

事業名：コミングルヤーンを用いた熱可塑テキスタイルコンポジット材料の市場ニーズ調査

●新技術・新製品研究開発支援事業

企業名：(株)ムツミテキスタイル

事業名：機能性フラットヤーンの製造技術と新規製品の開発

●製造技術強化支援事業

企業名：長田ニット(株)

事業名：駆動装置の電子制御化による製造原価低減と短納期・小ロット生産体制の確立

《活性化ファンド》

●全国・海外市場を狙った産業化資源活用新商品の開発・事業化

企業名：寺井レース(有)（レース）

事業名：編レースの技術を活用した糸状綿（人工羽毛）の試作開発と販路拡大事業

企業名：(株)中村編織工業（細幅織物）

事業名：ゆるまぬ、ほどけぬ靴紐『ホドケース』の改良及び販売展開事業

企業名：(株)羽田（化合織織物）

事業名：『従来にない肉厚なのに軽量化を実現したアウター製品の開発及び・販路拡大事業』

●全国・海外市場を狙った産業化資源活用新商品の開発・事業化（小規模企業枠）

企業名：(有)ワイ・アール・ティ（ねん糸・かさ高加工系）

事業名：形状記憶性とファッション性を兼ね備えたカバリング糸『ShuCODE』の開発及び販売展開

●全国・海外市場を狙った産業化資源活用新商品の開発・事業化（海外展開支援枠）

企業名：中川産業(株)（細幅織物）

事業名：偽造防止糸を用いた織ネームの欧米市場への海外販売展開事業

●商品の魅力向上への取組み

企業名：(株)万喜（細幅織物）

事業名：『接・圧による鎮痛剤「つぶつぶセラピー（貼るタイプ）」の開発と販路』

●産業化資源を活用した新商品開発のための事前調査

企業名：(株)永田藤作商店（化合織織物）

事業名：「“スーパー繊維とナイロン”を使った軽量で高強力な織物」の試作開発の事前調査
～アウトドア用品、補強材に用いる機能性繊維～

●産業化資源を活用した商品の海外展開のための事前調査

企業名：I K K(株)（細幅織物）

事業名：【細幅織物を使用した睡眠時無呼吸症候群治療マスク固定ヘッドギア「すぽっとベルト」及び睡眠障害対策用「ぐっすりベルト」の海外（USA）販売に関する事前調査事業】

*各ファンドについては、大いにご活用頂き、ご不明な点やお問い合わせはI S I C O又はリソースへお尋ね下さい。